

2026年1月9日
楽待株式会社

プロ棋士に勝ったら採用選考の一部が免除、 第5回「将棋選考」を2026年2月18日に開催

プロ棋士との対局を採用試験に取り入れた楽待独自の採用フロー

本リリースのポイント

- ・プロ棋士に勝てば採用選考の一部が免除となる「将棋選考」を2026年2月18日（水）に開催
- ・これまで延べ42名が参加し、新卒1名・中途1名が内定を獲得して入社している
- ・プロ棋士との真剣対局で思考力を測る、楽待独自の採用フロー



国内最大の不動産投資プラットフォーム「楽待」 (<https://www.rakumachi.jp/>) を運営する楽待株式会社（本社：東京都中央区、東証スタンダード、証券コード：6037）では、プロ棋士との対局を採用試験に取り入れた第5回「将棋選考」を2026年2月18日（水）に開催します。将棋選考とは、プロ棋士との対局内容を通じて、応募者の論理的思考力や姿勢を評価する、楽待独自の選考フローです。対局の内容によって、その後の採用選考が一部免除されます。

将棋選考の実施概要

- ・開催日程：2026年2月18日（水）13時～18時
- ・開催場所：楽待オフィス（東京都中央区八丁堀3-3-5 住友不動産八丁堀ビル5階）
- ・応募条件：2026年3月～2028年3月に大学・専門学校・短期大学を卒業予定の方
すでに大学・専門学校・短期大学を卒業している方

※棋力の目安は将棋ウォーズ初段以上

※過去に当社の将棋選考へ2回以上参加された方、当社の選考で「不合格」になった方は対象外です

- ・対局ルール：平手、プロ棋士側は多面指し

持ち時間各20分、切れたらプロ棋士は1手60秒、応募者は1手30秒

- ・応募方法：エントリーフォームから設問への回答を送信してください。その後、メールアドレス宛にお送りする案内に従って、実施日程の前日12時までに履歴書、既卒の方の場合は職務経歴書の提出をお願いします

- ・応募フォーム：<https://forms.gle/nY6y7NUUxdkqb84D8>

- ・応募フォーム締切：2026年2月16日（月）12時

- ・書類提出締切：2026年2月17日（火）12時



2025年9月の第4回将棋選考では門倉啓太六段が試験官を務めました

過去の将棋選考について

これまで将棋選考は4回開催され、延べ42名が参加しました。そのうち新卒1名・中途1名が内定を獲得し、現在はマーケティング部と開発部で活躍しています。過去の試験官には、瀬川晶司六段、遠山雄亮六段、谷合廣紀五段、門倉啓太六段といったプロ棋士をお迎えしました。

将棋選考を開催する理由

将棋は一手二手先を読む、ロジカルシンキングが求められる競技です。当社の創業時の社名「ファーストロジック」には、「最初に論理的思考を」という思いが込められており、ロジカルシンキングを重視する将棋との親和性を感じていました。

2017年からは日本将棋連盟主催の「全国オール学生将棋選手権戦」に協賛し、多くの優秀な学生と出会ったことをきっかけに「将棋選考」を開始しました。今後も楽待株式会社では、将棋選考を定期的に開催していく予定です。

不動産投資の「楽待」概要

2006年3月に開設した「楽待」は、月間168万人が訪れる、使いやすさ・利用者数・掲載物件数No.1(*1)の不動産投資プラットフォームです。全国5300社の不動産会社が毎日物件情報を登録しており、ユーザーは自身の希望条件で絞り込んで、目当ての物件を探すことができます。

また、不動産投資専門メディア「楽待新聞」を通じ、業界のニュースや不動産投資の成功談・失敗談などを発信。YouTube「楽待 RAKUMACHI」はチャンネル登録者数141万人、総再生回数は8億回にのぼります。（2026年1月時点）

2022年6月には有料会員サービス「楽待プレミアム」を開始。登録することで、業界初(*2)の独自機能「賃貸経営マップ」やプレミアム会員限定動画が見放題になります。

「公正な不動産投資市場を創造する」というビジョンのもと、不動産投資家・加盟不動産会社の双方にとって使いやすい機能やサービスの提供に努めてまいります。

【会社概要】

楽待

社名：楽待株式会社

URL：<https://rakumachi.co.jp/>

上場市場：東証スタンダード（証券コード：6037）

本社：東京都中央区八丁堀三丁目3番5号 住友不動産八丁堀ビル5階

設立：2005年8月23日

事業内容：国内最大の不動産投資プラットフォーム「楽待」の運営

【本件の問い合わせ】

楽待株式会社 広報担当 尾藤

携帯電話：080-4129-5743

固定電話：03-6833-9438

E-mail：rakumachi@rakumachi.co.jp

*1 『物件数 No.1』：日本マーケティングリサーチ機構調べ（2025年8月）

『使いやすさ No.1』：ゴメス・コンサルティング調べ（2025年8月）

『利用者数 No.1』：自社調べ（2025年8月）

*2 自社調べ（2023年4月）

